

さかいづか

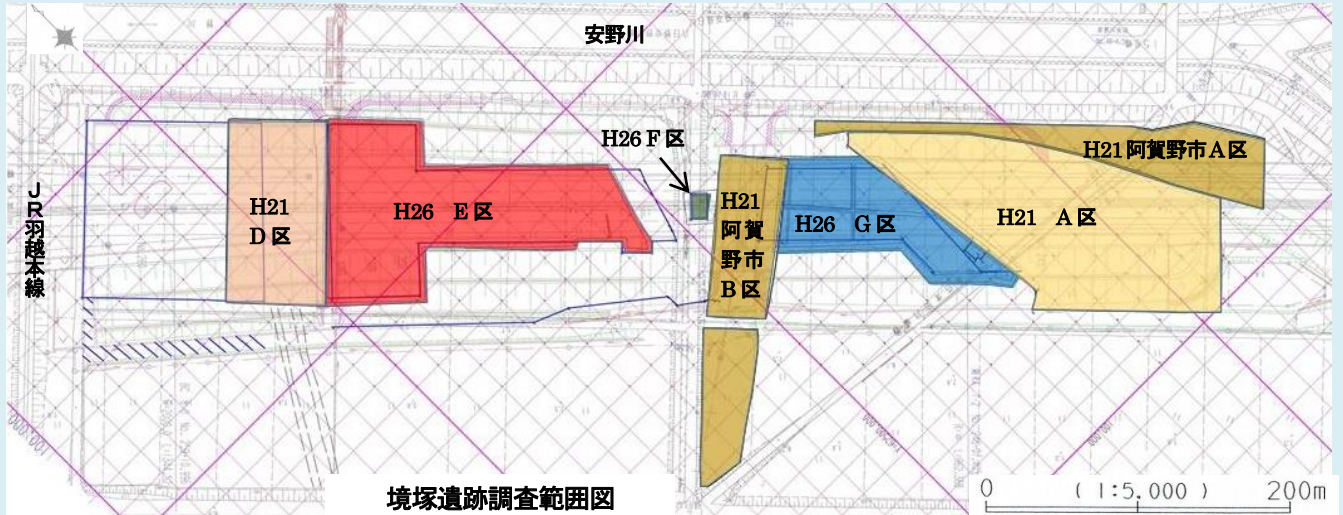
境塚遺跡現地説明会

[新潟県阿賀野市百津字境塚ほか]

～道に沿って営まれた中世の集落跡～

1 はじめに

境塚遺跡は国道 49 号阿賀野バイパス建設に伴い、平成 21 年度に続き平成 26 年 4 月から発掘調査を行っています。今年度の調査面積は E・F・G 区の合計約 5,000 m²です。



2 遺跡の立地

遺跡は旧阿賀野川右岸に形成された自然堤防上に立地し、標高は約 7.5mです。遺跡の主な時期は中世（鎌倉～室町時代／13 世紀後半～14 世紀）です。遺跡の周辺では山口野中遺跡をはじめとする中世の遺跡が多数確認されています。また、遺跡の西側にはかつて「百津湯」が存在し、付近では河川を利用した交通や物資の運搬が盛んに行われていたものと考えられます。



遺跡位置図

平成 26 年 6 月 15 日 (日)

国土交通省北陸地方整備局・公益財団法人新潟県埋蔵文化財調査事業団